

聖霊降臨節第 16 主日礼拝
2021年 9月 5日 10:30
日本基督教団 代々木上原教会 礼拝堂

司式:中村吉基牧師

奏楽:ヒムプレーヤー

前 奏

招 詞 ローマの信徒への手紙 12 章 1 節後半

兄弟たち、神の憐れみによってあなたがたに勧めます。自分の体を神に喜ばれる聖なる生けるいけにえとして献げなさい。これこそ、あなたがたのなすべき礼拝です。

讃美歌 16 番(われらの主こそは) *3 ページをごらんください

聖書朗読

旧約聖書 イザヤ書 35 章 4~7 節

4 心おののく人々に言え。「雄々しくあれ、恐れるな。見よ、あなたたちの神を。敵を打ち、悪に報いる神が来られる。神は来て、あなたたちを救われる。」5 そのとき、見えない人の目が開き／聞こえない人の耳が開く。6 そのとき／歩けなかった人が鹿のように躍り上がる。口の利けなかった人が喜び歌う。荒れ野に水が湧きいで／荒れ地に川が流れる。7 熱した砂地は湖となり／乾いた地は水の湧くところとなる。

新約聖書 マルコによる福音書 7 章 31~37 節

31 それからまた、イエスはティルスの方を去り、シドンを経てデカポリス地方を通り抜け、ガリラヤ湖へやって来られた。32 人々は耳が聞こえず舌の回らない人を連れて来て、その上に手を置いてくださるようにと願った。33 そこで、イエスはこの人だけを群衆の中から連れ出し、指をその両耳に差し入れ、それから唾をつけてその舌に触れられた。34 そして、天を仰いで深く息をつき、その人に向かって、「エツファタ」と言われた。これは、「開け」という意味である。35 すると、たちまち耳が開き、舌のもつれが解け、はっきり話すことができるようになった。36 イエスは人々に、だれにもこのことを話してはいけない、と口止めをされた。しかし、イエスが口止めをされればされるほど、人々はかえってますます言い広めた。37 そして、すっかり驚いて言った。「この方のなさったことはすべて、すばらしい。耳の聞こえない人を聞こえるようにし、口の利けない人を話せるようにしてくださる。」

祈 禱

祈 禱

讚美歌 486 番(飢えている人と) *5 ページをごらんください

聖 餐

献 金

(礼拝当番による祈りに続いて「主の祈り」をささげましょう。)

天にまします我らの父よ。願わくは御名(みな)をあがめさせたまえ。御国(みくに)を来たらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用(にちよう)の糧(かて)を今日も 与えたまえ。我らに罪を犯すものを我らが赦(ゆる)すごとく、我らの罪をも赦したまえ。我らを試(こころ)みにあわせず、悪より救いいだしたまえ。国と力と栄えとは、限りなく汝(なんじ)のものなればなり。アーメン。

祝 禱(派遣と祝福)(ご無理のない方はご起立ください)

後 奏

われらの主こそは

The Lord is King! lift up thy voice
 詞： Josiah Conder, 1789—1855

WARRINGTON
 曲： Sacred Harmony, Vol. I, 1784

1 わ れ ら の 主 こ そ は
 2 わ れ ら の は 主 さ か そ は
 3 た せ い か ぎ の は の 主 さ か そ は
 4 せ せ い か ぎ の の も ひ た 死 か か み ぬ そ ら り
 5 生 く いる も 死 ぬ る

せ か い の 王 な れ ば、
 ▶ 主 の ま い の つ く て な し み に、
 ▶ 主 の れ な み を お 主 そ の せ れ も ば、
 わ の れ ら は 主 の の、

く に ぐ に し ま じ まる
 ▶ た れ ん か ち は あ な の ど の き
 ▶ せ ん かん ち よ お の ら ら せ は
 さ かん え ち と ち と ど ら ら せ は
 て かん え ち に と ち と ど ら ら せ は

よ主のこきび - た - た - えよ。
 ▶ みたのまきよ - たき - み - むね。
 ▶ たさだんえ主ののひもれのふせり。
 のびののう - た - なこえ。

(♩=104)

1 われらの^{しゅ}主こそは ^{せかい}世界の^{おう}王なれば、
^{くに}国々^にしまじま ^{よろこ}喜び^をたたえよ。

2 ^{たれ}誰かは^{さか}逆らう ^{しゅ}主のいつくしみに、
^{たれ}誰かは^{あな}などる ^{しゅ}主の^{きよ}きよき^みみ^め旨。

3 ^{せいぎ}正義の^{ひかり}光は ^てくまなく照らせば、
^{ぜんち}全地よ、おのの^きき ^{まへ}み前にひれふせ。

4 ^{せかい}世界の^{たみ}民らよ、^{しゅ}主のみを^{おそ}恐れよ、
^{さか}栄えと^{ちから}力は ^{しゅ}ただ^{しゅ}主のものなり。

5 ^い生くるも^し死ぬるも ^{しゅ}われらは^{しゅ}主のもの、
^{てんち}天地にとどろく ^{さんび}賛美の^{うたごえ}歌声。

ア - メン。

黙19:6 エレ10:10 詩79, 93

飢えている人と

Brich mit den Hungrigen dein Brot
 詞：Friedrich K. Barth, 1938-

BRICH MIT DEN HUNGRIGEN DEIN BROT
 曲：Peter Janssens, 1934-

1 う え て い る ひ と と パ ン を わ か ち あ お う。
 2 ち ん も く す る ひ と と と パ と も に か た り あ お う。
 3 か な し み の ひ と と と こ え あ わ せ う た お う。
 4 と も の な い ひ と と と と な く な り び と に な ろ う。
 5 む き り よ く な ひ と と も く て き み い だ そ う。

1~5 愛 におしだされて 主 のあとにつづこう。

(♩=66)

1
 飢えている人と パンを分かちあおう。
 愛に押しだされて 主の後に続こう。

3
 悲しみの人と 声合わせ歌おう。
 愛に押しだされて 主の後に続こう。

2
 沈黙する人と 共に語りあおう。
 愛に押しだされて 主の後に続こう。

4
 友のない人と 隣り人になろう。
 愛に押しだされて 主の後に続こう。

5
 無気力な人と 目的みいだそう。
 愛に押しだされて 主の後に続こう。

マコ5：6-8, 7：31-37, 8：1-10 ルカ19：5

ヨハ5：6-9, 11：35-36 ロマ12：15-18